

成果アクション 2025 2Q実績

2025年9月3日 22:23

(成果)

独自圧縮機構の実装完了。(品質確保はこれから)

品質リスク・評価アクション計画の策定。

(アクション)

チーム連携 強化

・小林さんに対して、デイリーでコーディングや不具合調査の相談の場を設けることで、VS機構の理解を深めるとともに実装経験を着実に積み、着実に技術力向上につなげることができた。

・品質が高いLinuxエンコーダについては、エンコーダ単体テストを整備することで、早期に品質を確保する方針とした。

■計測高速化

成果

計測高速化の評価支援。

アクション

計測高速化の検証において、観点ベースではなく網羅的な評価を実施し、着実に品質向上を図った。計測高速化に関する不具合は少なかったが、これまでの評価では検出できなかった既存不具合を10件検出した。

(PCソフト)

・イメスト

品質リスク・評価アクション計画の策定

イメストを利用する機能ごとにカスタマイズ可能な形へと拡張しパラチュー・検証機能へ適用した。

イメファイ出力に対応する上での性能課題の抽出と対応策を立案した。

・ランダムトリガ

A1チームに対する機構API説明・計画立案・実装支援。

・VS性能改善

フォーカス切替速度改善

性能測定による性能劣化検知

アクション

- ・複雑なイメストの動作仕様を整理し、テスト担当者が組み合わせテストにて確実に品質確認できるようにした。
- ・評価チームにて実施している性能測定の自動化とテストケースの拡充を推進。性能劣化を早期に検知できる状態にした。その結果、計4件の性能デグレを発見している。
- ・VS PCソフトの課題であったリグレーションテスト環境を構築し、イメストへの適用に着手。3Qから本格的にテスト作成を開始できる状態にしている。

その他

ACTX

V133新型レンズ対応 など。

CRA対応

ライブラリのバージョンアップ (Zlib、ANGLE、など)